

小金井市人口ビジョン（案）及び小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）
に対する意見及び検討結果について（概要）

小金井市市民参加条例第15条の規定による小金井市人口ビジョン（案）及び小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）に対する市民提言制度（パブリックコメント）を実施した結果について、下記のとおり公表します。

なお、お寄せいただいた御意見と検討結果については、小金井市ホームページに掲載して公表するほか、企画政策課（市役所本庁舎2階）、広報秘書課広聴係（市役所第二庁舎1階）、情報公開コーナー（同6階）、公民館各館、福祉会館、婦人会館、総合体育館、図書館（本館）、保健センター及び東小金井駅開設記念会館で御覧いただけます。

記

1 施策の名称 小金井市人口ビジョン（案）及び小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）

2 意見の募集方法

(1) 意見募集期間

平成28年1月22日から2月21日まで

(2) 意見提出方法

直接持参、郵送、ファクス又は電子メール

3 意見の提出状況

(1) 提出人数

区分	直接持参	郵送	ファクス	電子メール	計
個人	0人	0人	0人	1人	1人
団体	0人	0人	0人	0人	0人
計	0人	0人	0人	1人	1人

(2) 延べ意見数

8件

(3) 意見内容の内訳

ア 人口ビジョン関係 1件

イ 総合戦略関係 6件

ウ その他 1件

4 寄せられた意見と検討結果

別紙のとおり

5 問合せ先

小金井市企画財政部企画政策課企画政策係

電話 042-387-9800

FAX 042-387-1224

E-Mail s010199@koganei-shi.jp

(別紙)パブリックコメント結果

小金井市人口ビジョン(案)及び小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)に対する意見及び検討結果について

意見募集期間:平成28年1月22日から2月21日まで

意見提出数:1人・8件

No	項目	寄せられた御意見	意見に対する検討結果
1	第二部 人口ビジョン	結局、人口推計の「どのケース」を目指しているのでしょうか。もしどこかに書いてあれば見落とししており申し訳ありませんが、具体的に分かりやすいように記載願います。	人口シミュレーション(P.51)は、出生率や移動率の変動による推計の変化をお示ししているものです。 どのケースを目指すかお示しする考え方もありますが、その根拠や積算をお示しすることは難しい問題であると考えています。さらには、時代の状況変化に合わせて施策を推進していくことに対する影響も大きいと考えております。 そのため、総合戦略に掲げた施策や取組を推進し、生産年齢人口の維持や増加はもとより、将来を担う年少人口の増加を図って、将来的な人口減少及び少子高齢化がもたらす影響を回避、ないしは遅らせることが人口ビジョンの考え方となっています。
2	第三部 総合戦略	P.54に「若年層・子育て世代の定住を図ることで、生産年齢人口の維持や増加はもとより、将来を担う年少人口の増加を目指します。」とあります。ただ、その後の総合戦略の中で、「若者層」に対する魅力的な施策が見当たりません。子育て以外の面で若者層にとって小金井市として「不足しているもの」「充実しているもの」はそれぞれ何でしょうか。また、大学生が多く住むにも関わらずその定着率が低いように感じています(あくまで実感値です)。その辺りの調査はできていますでしょうか。さらに、その年代が小金井市に定着するための施策を盛り込まないと、何も変わらないと思います(具体的に盛り込んでください)。	平成27年7月に実施した「進学・就職・出産・子育てなどに関する意識調査(以下「意識調査」という。)」では、住みやすさの点について、若年層(16歳～24歳)は高い割合を示していますが、定住意向の点については、低い割合を示しています。さらに、若年層にとっての住み続けたいまちを分析したところ、「駅周辺の整備などの街の利便性」「街の安全・安心」「買物などの日常生活が便利」が高い割合を示しており、若年層の定着に向けては、こういった点の充実が求められているものと認識しています。 P.59「施策②駅周辺などのにぎわいを通じたまちの魅力の創出」における駅周辺の整備の取組、P.61「施策②交流、協働、連携にもとづいた活動の充実」における交流促進の取組、P.64「基本的方向2 子どもの育ち・学びのための環境の充実」における連携や活用の取組、P.67「施策②地域の防災・防犯体制の確立」における街の安全・安心の取組、P.69「施策②豊かな地域生活の実現」における青少年の活動の支援の取組を推進することで、小金井の魅力・愛着の増進等を図り、若年層の定住につなげていきたいと考えています。

No	項目	寄せられた御意見	意見に対する検討結果
3	第三部 総合戦略	基本的目標1～3はいずれも人口ビジョンをもとに、適切なことが示されていると感じています。その基本目標に沿って掛け声倒れにならないよう施策を具合化して取り組むよう頑張ってください。	総合戦略においては、基本目標や各施策の効果を検証するための指標として、数値目標やKPIを定めています。その指標の推移を年度ごとに確認することで、施策の進捗や効果を検証し、必要に応じて見直しを図ることとしています。 今後、効果検証を適切に行い、総合戦略の効果的な推進を図ることとなります。
4	第三部 総合戦略	いずれも、KPIの項目設定と、その数値目標がいまいち理解できません。結局、これらのKPIに設定されている項目の数値をクリアすれば、すべての目標が達成したことになるのでしょうか？	KPIにつきましては、施策ごとの進捗状況を検証するための指標となりますので、施策の進捗度を確認していく上での主な判断材料となりますが、施策の達成状況については、KPIに加え、数値化できないような各取組の実施状況等も勘案しながら評価していくものと考えています。したがって、KPIの達成により、全ての目標が達成しているとは一概に言えないところであります。 また、KPIとは別に基本目標に対する数値目標も設定していますので、そうした状況等も勘案しながら総合的に判断していくものと考えています。
5	第三部 総合戦略	KPIの数値がすべて達成すれば、人口ビジョンに示されているケース②(総人口が長期的に維持されるケース)になるということでしょうか。とてもこの内容ではそうなるとは思えません。	KPIは平成31年度までの指標と目標値であり、これによって人口に一定の影響があるとは想定していますが、人口ビジョンでお示ししている2060年までの人口ビジョンとは対象期間が大きく異なりますので、長期的な影響度を明らかにするのは非常に困難であると考えています。
6	第三部 総合戦略	“シティプロモーション”というからには市の広報・宣伝を強化していくのでしょうか。私も広報体制の強化が必要だと認識しております。ところが、市の広報係ではホームページを所管していません。これでどうやって市の広報を強化していくのでしょうか。まずはホームページの所管を情報システム課から広報係へ移管することがこれら施策を実践する上で必要な事項ではないのでしょうか。	御意見のとおり、シティプロモーションの推進には、広報体制の強化が必要な要素の1つであると認識しています。 広報媒体の1つであるホームページについては、平成28年1月にホームページをリニューアルし、見やすさなどの利用者の利便性の向上を図ったところであります。今後は、一定の運用期間を経た上で、ホームページの所管を含めた広報体制の強化に向けた検討を行ってまいります。

No	項目	寄せられた御意見	意見に対する検討結果
7	第三部 総合戦略	各施策1つひとつに、KPIの設定をすべきだと思います。	<p>KPIについては、施策の進捗度を確認していく上での主な判断材料となりますが、施策の達成状況については、KPIに加え、数値化できないような各取組の実施状況等も総合的に勘案しながら評価していくものと考えています。</p> <p>また、KPIは基本目標の下に体系的に位置付け、基本目標を達成するための施策に係る指標を設定しております。なお、KPIは各施策に対して主な指標を1つ以上設定しています。</p>
8	その他	<p>なぜ、パブコメにかける前に、説明会を行わないのでしょうか。2月14日にフォーラムを開催することになっているようですが、締め切りの一週間前に実施されても、ゆっくり考える間もありません。シティプロモーションというからには、そもそもこの総合戦略の策定自体をしっかり市内に充分広報し多くの市民にその内容を知ってもらい、色んな人を巻き込んで盛り上げていくべきではないでしょうか。</p>	<p>市民フォーラムの開催時期についてですが、パブリックコメント期間中に実施することで、人口ビジョン及び総合戦略への理解を深めるとともに、パブリックコメント提出を促す効果もあるものと考えています。会場の確保等の関係から、この日程となったものであります。</p> <p>周知方法については、市報、ホームページでの掲載のほか、各公共施設に資料の設置を行うとともに、大学・高等学校への周知も行ったところです。</p> <p>御意見のとおり、総合戦略を多くの市民に知ってもらうことは非常に大切なことであると考えています。今後の周知方法等については研究・検討してまいりたいと考えています。</p>